

### 第37回日釣連グレ釣りトーナメント大会 準優勝 和歌山県連盟 蔵野 真隆



今回、日釣連グレトーナメントに和歌山県釣連盟代表として初めて参加してきました。

このトーナメントには関西を代表する数々のトーナメンターが出演しており、昨年度チャンピオンの土谷さんや、和歌山県釣連盟の名人である池田さん、そして大阪の田揚さんらも対戦表に名前を連ねていました。私自身、トーナメントを始めてまだ2年余りですが、この日釣連と言う大会は以前からどうしても出場したいと思っていました。

当日の朝、勝浦清丸渡船の駐車場で受付を済ませ、気合が入る中いよいよ試合となりました。試合を行うエリアは波の状況も考慮し、安全第一で湾内の磯となりました。このエリアはプライベートでも来ることがあり、釣れるグレのサイズは30センチまでがほとんどです。そのため仕掛けは道糸1.5号の東レブラックマスターに、ウキはソルブレMF slashのS~Mの0~u0、ハリスはハイパーEXの1号から1.5号を状況に応じて使い分けました。針はオニガケの細軸4号から6号を中心に極端に食いが悪い時だけ3号を使いました。第一試合目は、三重県の池戸さんと福井の丸島のライオン向きで行いました。グレが出るタイミングと釣り座への入る順番が運良く勝利できました。第二試合目は、京都の村中さんと同じく、福

井の丸島伝五郎向きとなり、開始早々、村中さんに良い型のグレを釣られるもコッパグレを必死で拾いギリギリではありますが、何とか勝利できました。第3試合目は、全国大会常連のトーナメンター鮎澤さんが相手です。試合場所は伝五郎の低場で、普段ならたくさんのグレが釣れるところです。しかし、この日は、グレの動きが悪く、わずかな時合いで運良く私にグレが釣れてくれたため、海の神様が味方してくれました。初日の3試合に関しては、潮目があればすぐ狙い、なくなれば磯際狙いに徹するという基本に忠実な試合運びを事前にイメージしていたため、状況は悪かったですが、落ち着いて1匹ずつ釣り上げることができました。

しかし絶対に負けられないと思って気合を入れすぎたので、初日が終わったときには体はフラフラでかなり疲れました。港に帰ってみると悪条件が祟ったのか、名だたる名手が釣果に恵まれず脱落してしまっている、そんな状況でした。

夜の懇親会では、勝負の事は忘れ楽しい面々とたくさん交流ができました。グレのトーナメントは勝負事が好きな私にとって大好物ですが、夜の宴会は普段なかなか会えない人とお酒を飲んだりワイワイ盛り上がったたりして疲れを忘れてしまうような幸せな時間でした。

翌日の準々決勝は同じく和歌山の中後さんと試合することになり、本当にわずかな差で勝つことができました。準決勝は大阪の野尻さんと当たることになり、前半は完全に野尻さんのペースでしたが、交代15分前から撒き餌の溜まる浅い棚にグレが浮いていることに気づき、少しコツをつかむ

ことができました。後半にもポツポツグレを釣ることができ、手に汗握る検量の結果、なんと勝利することができました。

そして、やっとの思いでたどり着いた決勝戦。私を迎え撃つのは兵庫の西村さんでした。前半潮上で足場の高い釣座から入った私は、浅い棚でサシエを触ってくるグレの気配を感じますが、風で流される上潮の滑りが邪魔をしてなかなか針にかけることができません。それでも何とか数匹のグレを釣り、後半戦を迎えます。対戦相手の西村さんも前半から快調にグレを釣り、何匹か良型のグレをヒットさせていました。後半は、遠近の投入を使い分け、何とかグレをヒットさせますが、切れた海藻が目の前にたくさん溜まりなかなか思うように釣りをすることができませんでした。最後まで、普段通りの釣りを心がけ、できる事は出し尽くしました。しかし、悪天候の中でも、着実にグレを釣り上げ冷静に状況判断をされた西村さんの技量に1歩2歩及ばず、苦しくも敗退してしまいました。でもこの負けは私にとって宝物にしなくてはなりません。潮が味方してくれなかったとか、経験が足りなかったとか、そのような事ではなく、目の前の海に対して仕掛けや釣り方をうまくフィットさせられなかった自分のダメなところが露わになり、弱点を学びました。今後はこの大会で対戦して下さった方々の釣りから多くのことを学び、今よりももっと強くなれるように基礎から練習しようと思います。

今回このような大会を開催していただき、この場をお借りして生駒会長ならびに各役員の皆様に深く御礼申し上げます。また2日目のポーターを引き受けてくれた土谷さん、初参加の私に気さくに

話して下さった選手の皆さん本当にありがとうございました。今後いろんな大会に積極的に参加していきたいと考えていますので皆様とどこかでお会いできることを心から楽しみにしています。

#### タックル仕様

ロッド FIRE BLOOD CLEVERHUNT  
1-530  
リール HYPER FORCE C3000DXXG S  
道糸 TORAY ブラックマスター1.5号  
ウキ ソルブレ MF slash S~M 0~u0  
ハリス TORAY ハイパーEX1号~1.5号  
ハリ 鬼掛 極軽3~6号